

糸魚川市大規模火災と酒田大火の概要について

参考資料1

(平成29年3月24日 消防研究センター)

糸魚川市大規模火災	項目	酒田大火
<ul style="list-style-type: none">平成28年12月22日(木) 10時28分" 20時50分12月23日(金) 16時30分	日時 (覚知) (鎮圧) (鎮火)	<ul style="list-style-type: none">昭和51年10月29日(金) 17時50分10月30日(土) 4時30分" 5時00分
<ul style="list-style-type: none">飲食店(3項口) 木造2階建て商業地域、準防火地域 (第2回資料1-3(国交省)に基づく被災建築物の木造棟数/全棟数の割合89.6%)	出火場所 (出火建物) (用途地域等)	<ul style="list-style-type: none">映画館(1項イ) 木造一部2階建て商業地域(一部住居地域)、準防火地域
<ul style="list-style-type: none">147棟(120世帯)30,412m²(火災区域面積 約40,000m²)	焼損程度 (火災棟数) (焼損床面積)	<ul style="list-style-type: none">1,774棟(1,023世帯)152,000m²(火災区域面積225,000m²)
死者0名、負傷者17名	死傷者	死者1名、負傷者1,003名
天気：曇のち雨、風向：南 警報・注意報：強風注意報 風速：13.9m/秒(平均)、湿度 54.7% (火災発生当時)	気象状況	天気：にわか雨、風向：西南西 警報・注意報：風雨波浪注意報、海上暴風警報 風速：12.2m/秒(平均)、湿度 73% (火災発生当時) ₁

糸魚川市大規模火災	項目	酒田大火
<p>＜火元建物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造2階建（135.8m²） ・飲食店 <p>＜隣接建物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造建物。火元建物に極めて近接。 	<p>火元建物及び隣接建物の状況</p>	<p>＜火元建物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造一部2階建て（597.7m²） ・映画館 <p>＜隣接建物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北側はRC造のデパートや鉄骨による不燃建物であったが、その他は木造建物。火元建物に極めて近接。
<p>厨房（調理場）</p>	<p>出火箇所（推定）</p>	<p>本屋西側及び映写室の一部を含む天井裏付近</p>
<p>＜消防隊到着時の状況＞</p> <p>火元建物の奥側から2階にかけて炎上するとともに、両隣にも延焼。</p> <p>＜初期の消火活動＞</p> <p>火元建物の厨房は表通りから奥まった位置にあり、同建物の裏手の通路（約1m）からも放水を行っていたが、火勢が強まり退避。強風下、隣接建物に延焼。密集・狭隘のため火点への放水に支障。</p>	<p>火災初期の状況（火元街区）</p>	<p>＜消防隊到着時の状況＞</p> <p>火元建物の換気装置から、火炎が立ち上っていた。消防隊到着後すぐに館内は濃煙で充満。</p> <p>＜初期の消火活動＞</p> <p>火元建物は間口が狭く奥行の長い構造であり、屋外からの消火活動において有効注水にならなかった。強風下、隣接建物に延焼。密集・狭隘のため火点への放水に支障。²</p>

糸魚川市大規模火災	項目	酒田大火
<ul style="list-style-type: none"> ・ 強風下、隣の街区へ早い段階で飛び火により延焼～その後相次いで複数箇所に飛び火（計10箇所との情報）し、延焼範囲が拡大。放射熱・接炎による街区間の延焼も見られた。 ・ 延焼範囲は風下の海岸線まで拡大。 （参考：延焼速度 平均70（速い箇所120）m／時程度 火元～飛び火箇所間の距離と経過時間から概算） ・ 風横から挟撃体制で放水を実施。また、一部破壊消防を実施。 	<p>周辺街区における延焼拡大の状況等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強風下、隣の街区へ早い段階で飛び火により延焼～その後放射熱・接炎による延焼と飛び火（計9箇所との情報）による延焼が相まって街区間の延焼が進行。 ・ 延焼範囲は風下の新井田川まで拡大（川向うでは住民等が飛び火対応）。 （参考：延焼速度 平均90（速い箇所120）m／時程度 昭和52年消防研究所報告より） ・ 風横から挟撃体制で放水を実施。また、一部破壊消防を実施。
<p><12/22></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 糸魚川市消防本部16台・74名 ・ 糸魚川市消防団72台・756名 ・ 県内外応援38台・175名 	<p>消防機関の出動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酒田地区消防組合15台・136名 ・ 酒田市消防団116台・1644名 ・ 県内外応援86台・877名
<ul style="list-style-type: none"> ・ 糸魚川市（災害対策本部） ・ 新潟県（災害対策本部） ・ 富山県（ヘリからの火災調査） ・ 警察（情報収集、避難誘導） ・ 自衛隊（避難誘導） ・ 国交省（排水ポンプ車の派遣） ・ 糸魚川地区生コン組合（ミキサ車の派遣） 	<p>関係機関の応援等の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酒田市（災害対策本部） ・ 山形県（災害対策本部） ・ 警察（災害警備、避難誘導、広報、交通整理等） ・ 自衛隊（延焼防止、避難誘導、家財の搬出支援等） ・ アマチュア無線連盟（災害現場状況の確認、避難所の情報収集）

糸魚川市大規模火災	項目	酒田大火
<ul style="list-style-type: none"> 市から避難勧告が発令され、避難所に最大65人が避難 	<p>避難状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市から避難勧告が発令され、避難所に2,202人が避難

※ 酒田大火の状況については、酒田地区広域行政組合消防本部提供資料のほか、「酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告書」（昭和52年10月 自治省消防庁消防研究所）及び「1976 酒田大火報告書」（平成18年3月 中央防災会議 災害教訓の継承に関する専門調査会）の記述をもとに作成。